

町職員採用試験を行います(大学卒業程度)

- 町では、令和8年度採用の職員採用試験を行います。
- ▶大学卒業程度
- 一般行政……………若干名
- ①平成7年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方
- ②平成16年4月2日以降に生まれた方で、大学卒または令和8年3月卒業見込みの方
- ▶給 与
- 大学卒初任給 221,562円(原則として)
- ※給与条例により各手当を支給します
- ▶一次試験日時・会場
- 7月13日(日) 午前9時受付開始
 - 県市町村会館(秋田市)
- ※一次試験は「秋田県市町村等職員採用統一試験」として、県町村会に委託し実施します。
- ▶試験の方法
- 一次試験 教養試験・検査(性格特性検査)
 - 二次試験 口述試験・作文・身体検査



- ※二次試験は、8月上旬～9月上旬に行う予定です。
- 資格調査
- ▶受験の申込期限
- 6月18日(水)まで
- ▶問い合わせ、申込書請求、受験申込先
- 〒018-1792 五城目町西磯ノ目一丁目1番地1
町総務課(☎852・5332)
- ※詳細は、右のQRコードから町HPをご覧ください。



町会計年度任用職員を募集します

- ①学習支援員(学校ICT支援員)……………1名
- ▶業務内容 情報通信技術支援(ICT支援員)
- ▶任用期間 7月1日～翌年3月31日
(夏休みなどの長期休業期間は業務の実情に応じ休暇)
- ▶勤務時間 午前8時20分から午後4時50分のうち7時間(休憩1時間除く)35時間/週
- ▶報酬(給料) 1,139円/時間
※優遇する資格保有者 1,342円/時間
- ▶必要な技術・資格 普通自動車運転免許、パソコン操作など ※小学校または中学校の教員免許状保有者を優遇
- ②学習支援員(放課後)……………2名
- ▶業務内容 小学校児童の学習支援(放課後)
- ▶任用期間 7月1日～翌年3月31日
(夏休みなどの長期休業期間は勤務時間を延長)

- ▶勤務時間 午後2時30分～午後6時30分
20時間/週
- ▶報酬(給料) 976円/時間
※優遇する資格保有者 1,251円/時間
- ▶必要な技術・資格 短大または大学を卒業した方
※教員免許状保有者を優遇
- ③生活支援員(放課後)……………1名
- ▶業務内容 小学校児童の放課後保育
- ▶任用期間 7月1日～翌年3月31日
(夏休みなどの長期休業期間は勤務時間を延長)
- ▶勤務時間 午後1時～午後6時30分のうち5時間
25時間/週
- ▶報酬(給料) 1,139円/時間
- ▶必要な技術・資格 放課後児童支援員認定資格研修終了証、保育士資格、社会福祉士資格など

●担当課 町教育委員会学校教育課(☎852・5372)

- ◇申込方法 町総務課で募集要項と所定の応募書式の提供を受け、必要事項を記入の上、総務課へ書類を提出してください。
- ◇申込期間 6月2日(月)～13日(金)
- ◇選考方法 6月23日(月)頃に面接試験を実施し採用の可否を決定します(面接日程は別途通知します)。

申・圖 町総務課(☎852・5332)

JICA
海外協力隊

がっしーとジョニーの 아프리카滞在記



ニックネーム/ ジョ ニー
ひらいし まもる
氏 名/ 平石 守さん(神奈川県出身)
滞在地/ ボツワナ共和国



Dumela! (ツワナ語で「こんにちは」)

ボツワナはこれから冬(乾期)に向かうため、朝晩が寒くなってきました。

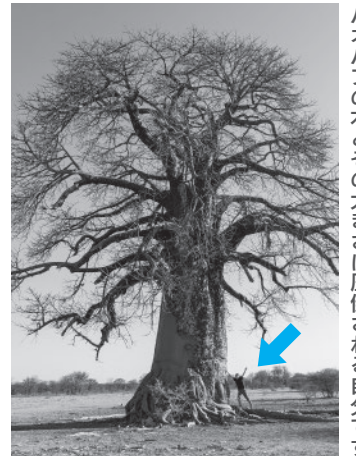
僕の住んでいるボツワナ南部は主に乾燥地帯で観光地はあまりありません。しかし、北部にはマカディカディ塩湖や世界遺産であるオカバンゴ・デルタと言われる湿地帯が広がっており、大自然や野生動物を楽しむことができます。

今回はボツワナの乾期におすすめの観光地である、マカディカディ塩湖についてご紹介します。この世界最大級の広大な塩湖の楽しみ方として、その塩湖の上に布団を敷いて星空を眺めながら寝ることができま

す。実際に体験しましたが、周りに明かりは何もなく、ものすごくきれいな星空でした。また、流れ星も10回ほど見ることができました!

さらに、この塩湖の近くには、バオバブと呼ばれる大きな木も生えています。樹齢としては1000年以上で、信じられないくらい太かったです。しかし、その高さは一本杉よりは低く、改めて一本杉の高さに驚きです!

それではまた～



バオバブの木とその大きさに圧倒される自分です

集落支援員のつながる Gojome!

集落支援員とは?
地方自治体から委嘱を受けて集落の維持・活性化を図るために活動します。

こんにちは!集落支援員の八嶋です。今月は、わたしたちの普段の活動を具体的にご紹介したいと思います。

まず町の皆さまのお声をお聴きし、必要な活動へとつなげるために、個別訪問を行っています。昨年度は本町部や水害のあった地区を中心に5町内会、約250世帯を訪問しました。今年度も町内会長さんや民生委員さん、関係各機関との連携を大切にしていまいます。

令和元年に「コミュニティ生活圏形成事業」のモデル地区として手を挙げられた馬場目地区では、老若男女どなたでもご参加できる毎月の「わくわく会議」、半年に1度の「未来を語る会」を開催しています。町内会の壁を越えて、住民が主体となって新しい取り組みや制度について学んだり、意見交換をしたりしています。

昨年12月に初開催された「馬場目地区の未来を語る会」の様子



朝市通りにある「貸し棚おうみや」では、水・金・日曜日の週3日午前10時～午後4時で、裁縫や料理、楽器、英語など趣味や小商いへのチャレンジ、自由な時間を楽しみたい方の応援をしています。

現在の活動地域に限らず、五城目の皆さまの想いや願いを表出したり、実現したりするために、人と人、もの、情報が有機的に「つながる」ことに貢献できればと思います。

それぞれのお知恵やご経験、考え方をお持ちの様々な方とお会いできることを楽しみに日々の活動をしてまいります。

貸し棚おうみやでのウクレレ教室

